



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位



令和5年10月5日（木） 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
農業経営課 担い手対策室	就農支援係	稲垣・丹羽	内線 4091
			直通 058-272-8421
			FAX 058-278-2686
ぎふアグリチャレンジ 支援センター	農福連携推進室	加留・高垣	TEL 058-215-1503 FAX 058-276-1268

## 令和5年度 第2回農福連携推進研修会（現地研修会）の開催について

県では、担い手不足が進む農業分野で、新たな人材として障がい者が活躍し、同時に自信や生きがいを持って社会参画を実現していく取組みとして「農福連携」を推進しています。

このたび、農福連携の先進事例を学ぶため、現地研修会を下記のとおり開催します（なお、参加者の募集については、終了しております。）。

### 記

- 1 日 時 令和5年10月12日（木） 10時35分～14時45分
- 2 場 所 (株)ウィズファーム<sup>※1</sup>（長野県下伊那郡松川町上片桐2164-1）  
くりくりの里中津川<sup>※2</sup>（中津川市苗木48-522）  
恵那たんぼぼ福祉工場 恵那菌床きのこセンター<sup>※3</sup>  
（恵那市大井町2283-2）
- 3 主 催 一般社団法人岐阜県農畜産公社（ぎふアグリチャレンジ支援センター）
- 4 参加予定者 障がい福祉サービス事業所職員、行政関係者 22名

5 内 容

10:35～12:00	(株)ウィズファーム 事業の概要説明及びりんご園視察
13:00～14:00	くりくりの里中津川 昼食及び視察
14:20～14:45	恵那たんぼぼ福祉工場(就労継続支援A型事業所) 恵那菌床きのこセンター・菌床ハウス視察

- 6 そ の 他 取材を希望される場合は、10月11日（水）までに上記の農福連携推進室担当者までご連絡願います。

**※1 (株) ウィズファーム**

- ・就労継続支援 A 型・B 型事業所の利用者を施設外就労として受け入れるため、立ち上げた農業生産法人。
- ・高齢のため継続が困難な農家の農地を借り受け、りんごやぶどう、にんにくやじゃがいもなどを栽培。リンゴジュースの委託加工・販売を実施。
- ・自社農産物のPRのため、各地のイベントやマルシェへ参加。昨年度、岐阜県が開催した「全国農福連携マルシェ in ぎふ」に出店。

**※2 くりくりの里中津川**

- ・社会福祉法人たんぽぽ福祉会が運営する農産物販売所とレストラン。
- ・施設内のすべての店舗で、就労継続支援 A 型・B 型事業所・生活介護の利用者が何らかの仕事を受け持って働いている。
- ・魅力的な商品やサービスを提供し、「道の駅」に負けない施設を目指している。

**※3 恵那たんぽぽ福祉工場 恵那菌床きのこセンター**

- ・社会福祉法人たんぽぽ福祉会が運営する就労継続支援 A 型事業所。
- ・恵那菌床きのこセンターでは、しいたけ栽培の菌床ブロックを作る工場として、利用者がほとんどの作業をこなし、1日800個近い菌床ブロックを生産。
- ・菌床ハウスでは、菌床しいたけを育て、収穫、選別、出荷を行っている。